

オープニング期間

開幕式典に合わせて開催したオープニングイベントでは、青島市、清州市の団とともに、“新潟から世界へ” Hilcrhyme や Negicco のほか、新潟市芸能団が盛大に幕開けを飾りました。

2月のオープニング期間内には、食のシンポジウムや千の風音楽祭など、新潟市文化の特色を発揮した催しを実施し、東アジア文化都市・新潟市の方向性を示しました。

取り組みの皮切りに開催されたのは、関連イベントの「新潟春節祭」。にいがた食の陣・当日座との同時開催で大変にぎわい、多くの市民が中国の芸能と食文化を楽しみました。



食文化創造都市にいがたシンポジウム



各都市代表者によるパネルディスカッション

新潟市の食と花の総合アドバイザーである料理研究家の服部幸應氏による基調講演をはじめ、「食文化が世界を結ぶ」をテーマにシンポジウムを行い、東アジア文化都市の食文化を紹介するとともに、「東アジア食の共演」として、日中韓の料理を味わいながら国際交流を深めました。

基調講演では2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた食のおもてなしに関する情勢やより良い都市間交流に向けた健康的な食生活のお話など、食分野で世界的知見を有する服部幸應氏ならではの講演となりました。

パネルディスカッションでは、創造都市を提唱し、その第一人者である佐々木雅幸氏のコーディネートにより、参加各都市が特色ある食文化を披露。専門的な知識も交えながらもわかりやすく、意見交換も盛り上がり、それぞれの食文化に対する理解を深めることができました。

ディナーパーティーでは、参加各国の料理やお酒が並び各国の料理の特色を理解しながら交流を深めることができました。また、日中韓の伝統芸能や歌などのパフォーマンスが会場をさらに盛り上げました。

開催日	2015/2/14(土)
会場	ホテルイタリア軒
来場者数	188人
受入・出演団体	基調講演：学校法人服部学園理事長 服部 幸應（新潟市食と花の総合アドバイザー） パネルディスカッション コーディネーター 文化庁文化芸術創造都市振興室長 佐々木 雅幸 パネラー 2015年東アジア文化都市：中国・青島市、韓国・清州市 ユネスコ創造都市ネットワーク（食文化分野）加盟都市：中国・成都市、コロンビア・ポパヤン市、韓国・全州市 新潟市食文化創造都市推進会議
主催	新潟市、食と花の世界フォーラム組織委員会（新潟市食文化創造都市推進会議）、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



青島市一流ホテルのシェフが「山芋のあめに」を披露



韓国料理担当は新潟の人気韓国料理店



コロンビア料理もブースに並ぶ国際色豊かなディナーパーティー



会場全体が一体となり、感動に包まれた全員合唱

「東アジア文化都市 2015 新潟市」オープニングイベントのひとつとして開催された、第7回「千の風音楽祭」。新潟市は、名曲「千の風になって」を訳詞・作曲した新井満さんの出身地であり、「千の風のふるさと」です。

第1部は全国公募団体から選ばれた5団体が、演奏や合唱、創作ダンスなど多彩なパフォーマンスで「千の風になって」の世界を表現しました。

第2部は新井満さんと日中韓のゲストを迎えた「東アジア文化都市 2015 新潟市」スペシャルライブを行いました。フィナーレでは、出演者と客席がひとつになって「千の風になって」を歌い上げ、会場は感動に包まれました。

開催日	2015/2/21(土)
会場	りゅーとびあコンサートホール
来場者数	1,750人
出演者	新井満 トワエモワ 李広宏(中国) ZERO(韓国) 新潟市ジュニア合唱団(合唱・新潟市)、新潟医療福祉大学ダンス部(創作ダンス・新潟市)など、公募5団体
主催	千の風音楽祭実行委員会、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



「千の風になって」の産みの親である新井満さん



日中韓のゲストによる「千の風になって」



創作ダンスで「千の風になって」を表現



全出演者が勢揃いしたフィナーレ

2015年の東アジア文化都市である新潟市、青島市、清州市の芸能団が一堂に会して共演する特別なステージ。磨き上げられた珠玉の技と音色で東アジア文化都市 2015 新潟市の幕開けを盛大に飾りました。新潟市からは、和楽器ユニット「音魂」といいた総おどり、永島流新潟樽砵伝承会が出演。青島市、清州市を代表する芸能とともに迫力ある演奏と演舞で観客を魅了しました。

ゲストとして登場した新潟を拠点に全国で活躍する Hilcrhyme（ヒルクライム）も新潟愛と音楽を通じたアジアの融和を熱く語り、「新潟から世界へ」会場を一つに熱唱しました。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」の文化親善大使、Negicco も会場に駆けつけ、本事業への想いや歌を披露するなど、来場者に本事業の周知や日中韓の文化を身近に感じてもらえる良い機会となりました。

琴と尺八のユニット「薫風之音」のウェルカムコンサートから始まった式典・シンポジウムでは、本事業の推進アドバイザーである太下義之氏による東アジア文化都市の意義と期待される効果についての基調講演、横浜市での成果発表のあと、3都市代表をパネリストとしたパネルディスカッションが行われ、3都市の特徴や今後の取り組みなどについて意見が交換されました。

また、3都市の芸能披露では、新潟市から市内の住職で構成される雅楽の団体「新潟楽所」が厳かな演奏を披露しました。



和楽器ユニット「音魂」



青島市歌舞劇院有限公司



清州市・ノリマダン ウルリム

開催日	2015/2/27(金)
会場	オープニングイベント：新潟県民会館 大ホール 式典・シンポジウム：りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
来場者数	オープニングイベント：1,600人 式典・シンポジウム：300人
出演団体	<p><オープニングイベント></p> <p>新潟市：音魂、いいた総おどり、永島流新潟樽砵伝承会、Negicco、Hilcrhyme、小林幸子(ビデオメッセージ)</p> <p>青島市：中国古箏演奏 趙濤、青島市歌舞劇院有限公司、中国チャルメラ吹奏 戦春東、青島鴛鴦螳螂拳倶楽部</p> <p>清州市：清州市立舞踊団、ノリマダン ウルリム</p> <p><式典・シンポジウム></p> <p>新潟市：薫風之音(ウェルカムコンサート)、新潟楽所</p> <p>青島市：中国古箏演奏 趙濤、中国チャルメラ吹奏 戦春東、戦翠</p> <p>清州市：清州市立舞踊団、ノリマダン ウルリム</p>
主催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会、新潟市
共催	文化庁



会場の熱気が最高潮となった Hilcrhyme の公演

Hilcrhyme の MC 紹介

日中韓の関係は、報道とかインターネットやテレビで見ている限り、重いものが多いなと思っているのですが、地方都市でも本当に民間レベルで、一人ひとりが手を取り合っていけば変わるんじゃないかと思っています。

少なくとも今日、楽屋で誰一人笑顔じゃない人は居なかった。韓国の方も中国の方も、もちろん俺たちも。

外交とはまた違う世界なんだろうけど、俺たち民間だけでも手を取り合っていきたいと思っています。



今後の友好交流を約束



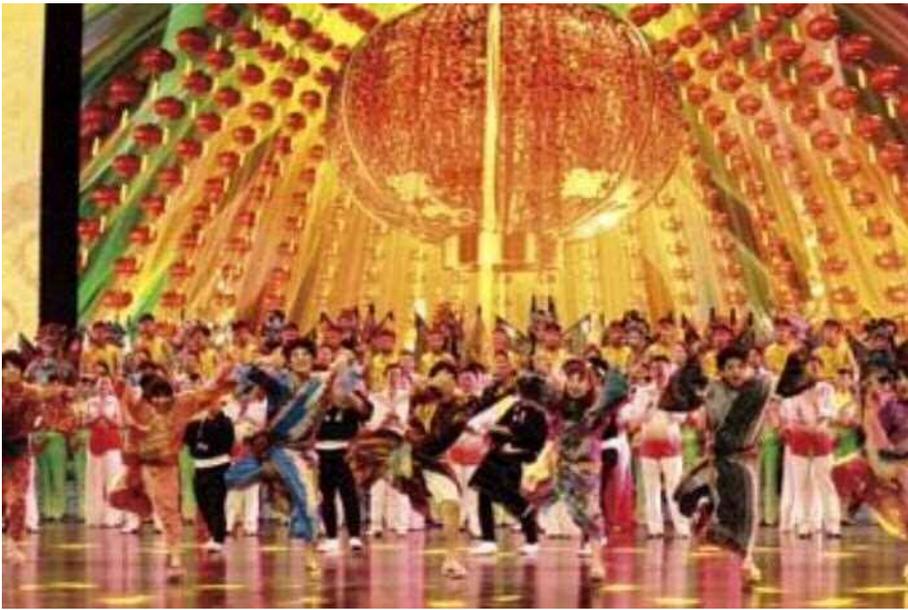
太下氏の基調講演



3都市代表者によるパネルディスカッション

2015 東アジア文化都市中国青島イベントイヤー 開幕式

交



3都市芸能団が勢揃いしたフィナーレ

新潟市、清州市に続き、青島市で開催された開幕式では、3都市の芸能団による公演などが行われました。

本市からは、新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砵伝承会、にいがた総おどりが1,600人の青島市民の前で公演を行い、本市の独自文化や多様性など、文化の魅力を青島市民に発信しました。

また、東アジア文化都市事業の繁栄、発展を図るためのシンポジウムも開催され、2014年・2015年の東アジア文化都市の各都市が取り組みなどを発表し、知見や経験を共有しました。

開催日	2015/3/29(日)
会場	開幕式：青島大劇院オペラホール シンポジウム：シャングリラホテル青島
来場者数	開幕式：1,600人 シンポジウム：150人
派遣団体	新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砵伝承会、にいがた総おどり
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市



永島流新潟樽砵伝承会



新潟万代太鼓 華龍



フィナーレではアリランを参加者全員で合唱

清州市のオープニングイベントは、「清 (CHEONG)」のスペルの頭文字から「Clean (清)」「Happy (幸)」「Edutainment (学)」「Origin (本)」「Networking (結)」「Glocal (和)」をテーマに、3都市の芸能団による公演などが行われました。本市からは新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砧伝承会、にいがた総おどりが1,900人の清州市民の前で公演を行い、新潟の伝統芸能や踊りの文化を発信しました。フィナーレでは参加者全員でアリランを合唱し会場が一体となり盛り上がりました。

またオープニングイベントに先立ってシンポジウムが開催され、2014年東アジア文化都市が成果と課題、2015年東アジア文化都市の各都市が取り組みなどを発表し、知見や経験を共有しました。

開催日	2015/3/9(月)
会場	オープニングイベント：清州芸術の殿堂 シンポジウム：清州文化産業団地ヨンサン館
来場者数	1,900人
派遣団体	<オープニングイベント> 新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砧伝承会、にいがた総おどり <シンポジウム> 発表者「にいがた総おどり」総合プロデューサー 能登剛史
主催	清州市
主管	東アジア文化都市清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠清北道など



にいがた総おどり、永島流新潟樽砧伝承会



シンポジウムでは各都市の取り組みを発表



「春節序曲」で開演

中国の旧正月「春節」にあわせて、音楽のまちとして知られるハルビン市から、中国国内では結成が最も早く、100年以上の歴史を誇るハルビン交響楽団を招へいし、公演を行いました。友好都市ハルビン市からの招へいである点やアジアの交響楽団という独自性もあり、大きな反響がありました。

ヨーロッパ、中国、日本の曲が、中国特有の二胡や琵琶などの独奏も交えて演奏されました。

開催日	2015/2/26(木)・28(土)
会場	新潟市民プラザ(2/26)、江南区文化会館(2/28)
来場者数	660人
出演団体	ハルビン交響楽団
主催	新潟市、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



広大な大草原を馬で競う情景を二胡で表現



力強い琵琶の演奏を終えて